

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳細は、P.24からP.29の「科目・配点」にてご確認ください。

本学独自試験

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

文系型	英語	マーク式 (70分)	10:10～11:20 (前期・中期・後期)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	国語	マーク式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究 (いずれも漢文除く)
	選択科目	マーク式 (60分)※1	14:40～15:40 (前期・中期)	日本史探究、世界史探究、政治・経済※2、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル)

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

理系型	英語	マーク式 (70分)	10:10～11:20 (前期・中期・後期)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	数学(1)	記述式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A (図形の性質・場合の数と確率)・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	記述式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A (図形の性質・場合の数と確率)・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル)
	国語※3	マーク式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期)	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究 (いずれも漢文除く)
	理科	マーク式 (60分)	14:40～15:40 (前期・中期) 12:50～13:50 (後期)	物理 (物理基礎・物理)※4、化学 (化学基礎・化学)、生物 (生物基礎・生物)

※1:「数学」のみ記述式。
※2:「政治・経済」は前期日程のみ選択可。
※3:国語は環境サステナビリティ学部※と農学部のみ選択可。
※4:物理は〔前期日程〕、〔中期日程〕のみ選択可。
※環境サステナビリティ学部:2027年4月新設

大学入学共通テスト

※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。共通テストの英語(リーディング・リスニング)の得点と換算後の得点の高い方を採用します。

文系型	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
	国語	環境サステナビリティ学部※・農学部:「国語(近代以降の文章)」 環境サステナビリティ学部※・農学部以外:「国語(近代以降の文章と、古典(古文または漢文))」
	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
	情報	「情報Ⅰ」

理系型	情報学部※ 理工学部※	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」
		情報	「情報Ⅰ」
	環境サステナビリティ学部※ 農学部	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		国語	「国語(近代以降の文章)」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
		情報	「情報Ⅰ」

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

大学入学共通テストの得点は、本学の満点に合わせて換算します。

外国語については、「英語(リーディング100点)・(リスニング100点)」の合計200点を、「英語(リーディング160点)・(リスニング40点)」の合計200点に換算します。ただし、外国語の満点が100点の入試方式は「英語(リーディング80点)・(リスニング20点)」の合計100点満点に換算します。「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、200点満点を100点満点に換算します。

国語については、環境サステナビリティ学部※・農学部以外の学部は「国語(近代以降の文章と、古文または漢文)」の合計155点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。古文と漢文を受験した場合は、いずれか高得点のものを合否判定に使います。環境サステナビリティ学部※・農学部は、「国語(近代以降の文章)」の110点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。

本学指定の教科や科目を指定数を超えて受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使います。『『地理歴史』、『公民』』および『理科』において2科目を受験した場合は、第1解答科目と第2解答科目のいずれも取り扱いいます。

出願資格

一般選抜入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)

以下のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

および、2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(以下①～⑥)

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ④ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑥ その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

本学では以下の学校を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12校】

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

一般選抜入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)

1. 各学部・学科・課程・専攻・領域において、入試型・方式毎に合否を判定します。

2. (1) スタンダード方式・高得点科目重視方式・高得点2科目方式・英語重視方式・理系科目重視方式受験者
指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、方式毎に指定する教科・科目の総合点で合否を判定します。

(2) 共通テスト併用方式 受験者

大学入学共通テストの指定する教科・科目と、本学独自試験の指定する教科・科目を解答した者を対象に合否を判定します。

英語資格検定試験の得点換算を利用する場合、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の得点と換算後の得点の高い方を合否判定に用います(2024年4月以降に受験した資格検定試験を有効とする)。

※指定する教科・科目のうち1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

※英語資格検定試験による得点換算を利用の場合は、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。

●情報学部※・理工学部※は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

例えば、理工学部※の数理・情報科学課程と応用化学課程に出願し、2時限目で「数学(2)」を選択解答した場合、応用化学課程は出席として扱いますが、数理・情報科学課程は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

3. 本学独自試験の試験日や選択科目間で「中央値補正法」等による得点調整を行います。中央値は50点。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更